

【その他資料 1】

市民アンケート結果

市民アンケート結果

調査目的	福山市都市マスタープランの改定にあたり、本市の都市計画に対する市民の評価や、今後の都市づくりに対する市民の意向等を把握し、計画に反映させるため市民アンケートを実施する。
調査対象	福山市在住の18歳以上の市民4,000人（住民基本台帳から無作為抽出）
調査方法	郵送配布・郵送回収／WEBアンケートの併用
調査期間	2024年（令和6年）11月25日（月）～12月15日（日）の3週間
回収率	28.9%（1,157票回収／4,000票配布）※2025年1月10日までに回収したデータを基に集計

■ 依頼文

福山市の新しいまちづくりに関する
市民アンケート

市長の御事に、日ごろから市民への個別のご理解とご協力をお願いいただき、厚くお礼申しあげます。福山市では、市民の皆様にとって暮らしやすいまちづくりを進め、本市のまちづくりの指針となる基本計画の策定を進めてまいります。

この計画の策定に当たっては、福山市のめざすべき将来像やまちづくりのあり方などについて、市民の皆様のご意見を伺い、計画に反映してまいりたいと考えております。

そのために、市民に意見を伺うために、18歳以上の市民から4,000人を無作為に抽出させていただきます。アンケート調査をお願いすることになりました。

この調査は、統計的な分析が目的であり、無記名式ですので、個人が特定されることはありません。また、調査の結果は個人には一切開示いたしませんので、ご留意ください。ご協力をお願いいたします。

ご多用のこととは存じますが、調査の進捗をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

2024年（令和6年）11月

福山市長 枝 田 直 伸

【ご記入のお願い】

- このアンケート調査にはアンケート調査票を受け取られたご本人が回答ください。ご本人が調査票に記入することが難しい場合は、ご家族の方などにご協力をお願いいたします。
- ご回答はインターネット上で「〇」や数字を選択していただく。なお「その他」に当てはまる場合は、具体的な内容をご記入ください。
- 誠に勝手ですが、回答は2024年（令和6年）12月4日（木）までに、回答期限が経過すると調査票を回収し、集計によりご返答いたします（回答は不要です。返却期限がアンケート調査票にある。住所などの記入も不要です）。

本調査はインターネットでも回答いただくことが可能です。

- ウェブブラウザのURL欄に、下記URLを入力してください。
URL: <https://www.city.fukuyama.lg.jp/kyouhou>
- スマートフォンで回答される場合は、右記のQRコードを読み取り、アクセスしてください。

【お問合せ先】

福山市 企画政策課 企画政策部 企画政策課 〒720-8501 福山市東福地3番5号
電話：084-928-1292 FAX：084-920-1070
メール：kikaku@city.fukuyama.lg.jp

※本調査の回収・集計は株式会社サーベイリサーチセンターに委託しております。

有効回収数の確保に向けた取組

- 調査票とは別に依頼文を作成し調査の趣旨・回答時間について説明
- 実施主体が福山市であることを分かりやすく明示し、回答事業者の信用を確保

■ WEB回答の併用

福山市の新しいまちづくりに関する
市民アンケート

市長の御事に、日ごろから市民への個別のご理解とご協力をお願いいただき、厚くお礼申しあげます。福山市では、市民の皆様にとって暮らしやすいまちづくりを進め、本市のまちづくりの指針となる基本計画の策定を進めてまいります。

この計画の策定に当たっては、福山市のめざすべき将来像やまちづくりのあり方などについて、市民の皆様のご意見を伺い、計画に反映してまいりたいと考えております。

そのために、市民に意見を伺うために、18歳以上の市民から4,000人を無作為に抽出させていただきます。アンケート調査をお願いすることになりました。

この調査は、統計的な分析が目的であり、無記名式ですので、個人が特定されることはありません。また、調査の結果は個人には一切開示いたしませんので、ご留意ください。ご協力をお願いいたします。

ご多用のこととは存じますが、調査の進捗をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

2024年（令和6年）11月

福山市長 枝 田 直 伸

【ご記入のお願い】

- このアンケート調査にはアンケート調査票を受け取られたご本人が回答ください。ご本人が調査票に記入することが難しい場合は、ご家族の方などにご協力をお願いいたします。
- ご回答はインターネット上で「〇」や数字を選択していただく。なお「その他」に当てはまる場合は、具体的な内容をご記入ください。
- 誠に勝手ですが、回答は2024年（令和6年）12月4日（木）までに、回答期限が経過すると調査票を回収し、集計によりご返答いたします（回答は不要です。返却期限がアンケート調査票にある。住所などの記入も不要です）。

本調査はインターネットでも回答いただくことが可能です。

- ウェブブラウザのURL欄に、下記URLを入力してください。
URL: <https://www.city.fukuyama.lg.jp/kyouhou>
- スマートフォンで回答される場合は、右記のQRコードを読み取り、アクセスしてください。

【お問合せ先】

福山市 企画政策課 企画政策部 企画政策課 〒720-8501 福山市東福地3番5号
電話：084-928-1292 FAX：084-920-1070
メール：kikaku@city.fukuyama.lg.jp

※本調査の回収・集計は株式会社サーベイリサーチセンターに委託しております。

依頼文にはWEBアンケート用のQRコードを掲載し、WEBアンケートの併用による回答率向上に努める

■ 調査票

全30問、17ページ

■ あなた自身のことについておたずねします。

問1 次の(1)～(8)の各項目について、それぞれ該当するものを番号に1つだけ
〇印をつけてください。

(1) 性別	1. 男	2. 女	3. その他	4. 答えたくない
(2) 年齢	1. 18～19歳	6. 40～44歳	11. 65～69歳	
	2. 20～24歳	7. 45～49歳	12. 70～74歳	
	3. 25～29歳	8. 50～54歳	13. 75～79歳	
	4. 30～34歳	9. 55～59歳	14. 80歳以上	
	5. 35～39歳	10. 60～64歳		
(3) 居住地域 (市区・市学区)	1. 宇賀、福地、山	19. 三浦		
	2. 丸、新田、丸、新田、丸、新田	20. 丸、新田		
	3. 丸、新田、丸、新田、丸、新田	21. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	4. 丸、新田	22. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	5. 丸、新田	23. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	6. 丸、新田	24. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	7. 丸、新田	25. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	8. 丸、新田	26. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	9. 丸、新田	27. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	10. 丸、新田	28. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	11. 丸、新田	29. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	12. 丸、新田	30. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	13. 丸、新田	31. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	14. 丸、新田	32. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	15. 丸、新田	33. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	16. 丸、新田	34. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	17. 丸、新田	35. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
	18. 丸、新田	36. 丸、新田、丸、新田、丸、新田		
(4) 調査票の回収	1. 回収	2. 回収	3. 回収	4. 回収
(5) 調査票	1. 調査票	2. 調査票	3. 調査票	4. 調査票
(6) 調査票の回収	1. 調査票	2. 調査票	3. 調査票	4. 調査票
(7) 調査票	1. 調査票	2. 調査票	3. 調査票	4. 調査票
(8) 調査票の回収	1. 調査票	2. 調査票	3. 調査票	4. 調査票

市民アンケート結果

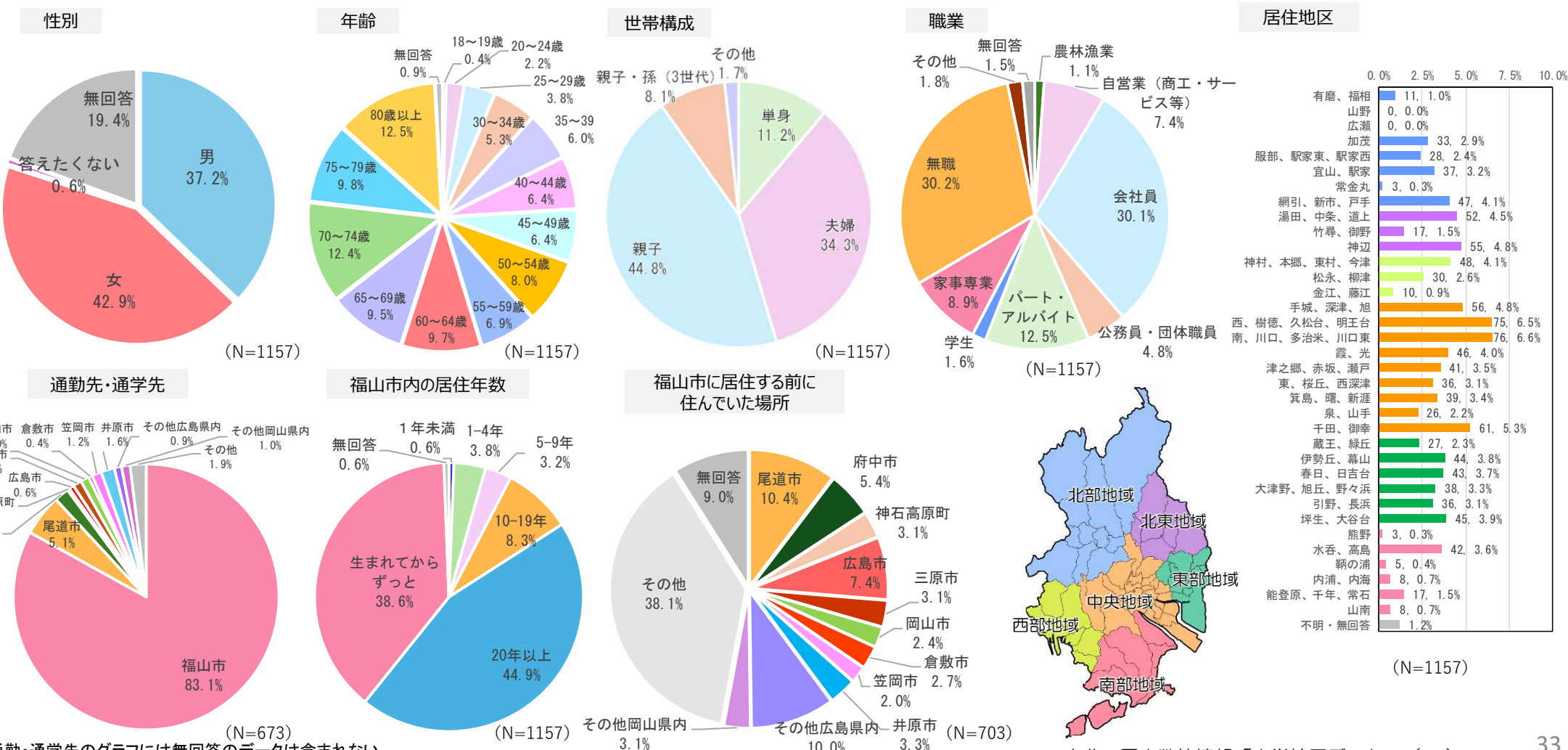
- ・ 現行計画策定時の調査内容をもとに、社会経済情勢の変化や近年策定された各種計画を踏まえるとともに、策定中の次期総合計画のアンケートと共同で市民アンケートを実施
- ・ 都市マスタープランにおいては、赤枠内の設問を重視

設問		設問内容		備考/設問の狙い		設問		設問内容		備考/設問の狙い	
1.回答者の属性	問1 (1)	性別	集計の際の分析軸とする。 (年齢、住所等々による 課題やニーズの違いを把握する)	6.地域づくり	問15	居住する地域の魅力	各地域における魅力・課題を 把握する。				
	問1 (2)	年齢			問16	居住する地域の問題・懸念点					
	問1 (3)	居住地 (学区・旧学区)			問17	参加している地域活動		市民の地域活動への参加状 況を把握する。			
	問1 (4)	世帯構成			7.出産・子育て で・結婚	問18	子育てのしやすさ	子育てに関する市民の満足 度を把握する。			
	問1 (5)	職業				問18 ①/②	子育てのしやすさの回答理由				
	問1 (6)	通勤先・通学先				問19	結婚の有無	結婚・家事の現状について把 握する。			
	問1 (7)	福山市での居住年数				問20	家族の就業状況、家事を行う時間 (平日・休日)				
	問1 (8)	福山市に居住する前の居住地				問21	結婚に関する考え方	結婚・子育てに関する市民の 考え方を把握する。			
2.まちづくりに 対する関心/ 福山市に対す る誇り・関心	問2	まちづくりへの関心の有無	まちづくりに対する市民の関心 度を把握する。	問22	結婚するつもりがない理由						
	問3	まちづくりへの関心がない理由		問23	結婚していない理由						
	問4	福山市に対する誇り	福山市に対する市民の誇り・ 愛着の程度を把握する。	問24	現在の子どもの人数、 今後予定している子供の人数						
	問5	福山市に対する愛着		問25	理想の子どもの人数						
	問6	誇りを感じている理由		問26	子どもを欲しいと思わない理由						
	問7	愛着を感じている理由		8.高齢者が暮ら しやすいまち づくり	問27	高齢者が暮らしやすいまちとして重要で ある点	高齢者が暮らしやすいまちとし て市民が重視している点を把 握する。				
	問8	住みやすさの満足度	9.都市基盤の整 備		問28 (1)	道路整備で重要視している点	社会基盤整備に対する市民 のニーズを把握する。				
3.定住意向	問9	今後の定住意向		市民の居住意向を把握する。	問28 (2)	公共交通で重要視している点					
	問10	転居の検討理由			問28 (3)	公園緑地で重要視している点					
	4.将来の姿	問11		希望する福山市の将来の姿	福山市の将来として市民の 考え方を把握する。	問28 (4)		産業の基盤整備で重要視している点			
問12		「安心」からイメージするまちの姿		問28 (5)		住環境で重要視している点					
5.市役所サービ スに対する満 足度・改善度 ・重要度		問13	「希望」からイメージするまちの姿	現行計画に含まれる「安心」 「希望」から市民がイメージす るまちの姿を把握する。	10.デジタル化 の推進	問29	デジタル技術を活用してほしいと思ふ分 野	デジタル化が望まれている分 野を把握する。			
	問14(1)	まちの活性化・魅力向上	各分野における市役所サービ スに対する市民の満足度・改 善度・重要度を把握する。	11.今後のまち づくり		問30	今後のまちづくりに関する意見	今後のまちづくりに対する市民 の考え方を把握する。			
	問14(2)	子育て・高齢者支援・福祉・医療									
	問14(3)	産業・産業インフラ									
	問14(4)	防災・環境・生活基盤									
	問14(5)	教育・地域・多様性社会									
	問14(6)	歴史・文化・スポーツ									
問14(7)	他市・民間との連携										

市民アンケート結果（属性）

- 性別は「男性(37.2%)」、「女性(42.9%)」。年齢は「80代以上(12.5%)」が最も多く、「18-19歳(0.4%)」が最も少ない。
- 世帯構成は「親子(44.8%)」が最も多く、次いで「夫婦(34.3%)」、「単身(11.2%)」の順となっている。
- 職業は「会社員(30.1%)」が多く、また、75歳以上の回答者が多いことから「無職(30.2%)」の割合も多くなった。
- 通勤通学地は「福山市(83.1%)」が最も多く、全体の約8割を占めている。次いで「尾道市(5.1%)」が多くなっている。
- 福山市内の居住年数は「20年以上(44.9%)」が最も多く、次いで「生まれてからずっと(38.6%)」が多くなっている。
- 福山市に居住する前に住んでいた場所は「尾道市(10.4%)」が最も多く、次いで「広島市(7.4%)」、「府中市(5.4%)」の順となった。
- 居住地域別の回答数は「南、川口、多治米、川口東(6.6%)」が最も多く、次いで「西、樹徳、久松台、明王台(6.5%)」が多い。

問1 回答者属性



※通勤・通学先のグラフには無回答のデータは含まれない

市民アンケート結果（定住意向）

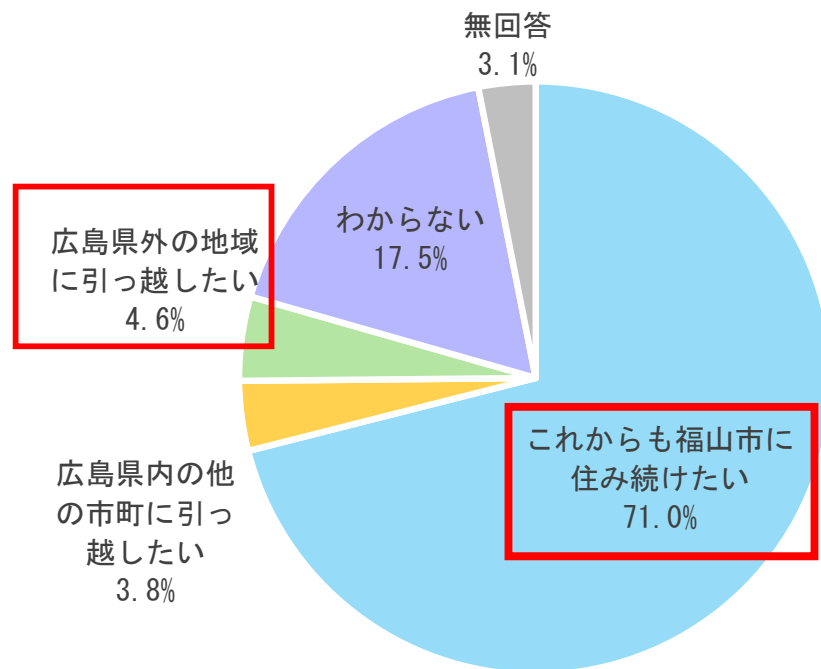
- 福山市への居住意向は「これからも福山市に住み続けたい」（71.0%）が最も多く、全体の7割を占めている。次いで、「広島県外の地域に引っ越したい」（4.6%）が多い。

- 福山市からの引っ越しを希望する理由は「交通渋滞が多く公共交通も不便で、通勤・通学に時間がかかるから」（29.0%）が最も多く、次いで「福山駅周辺の中心市街地に魅力がないから」（10.1%）、「買い物など日常生活面で不便だから」（8.7%）」の順となった。（理由を回答した人で集計）

問9 定住意向

【問9】

あなたは、これからも福山市に住みたいとお考えですか。

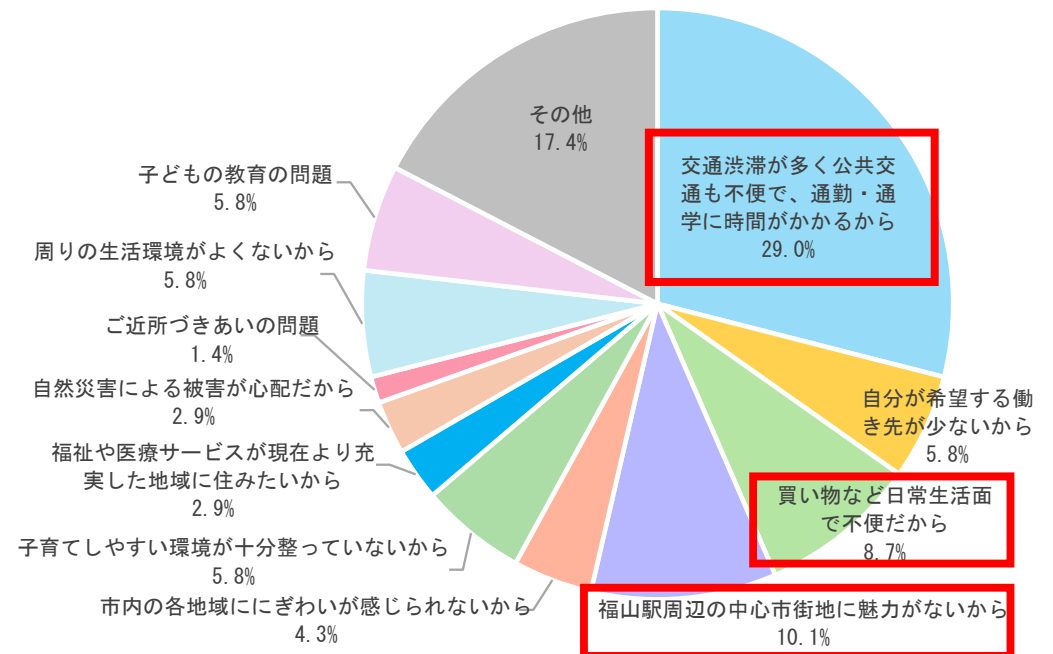


(N=1157)

問10 転居の検討理由

【問10】

問9で「2.広島県内の他の市町に引っ越したい」または「3.広島県外の地域に引っ越したい」を選んだ方に質問します。引っ越したい理由は何ですか。



(N=69)

市民アンケート結果（市役所サービスに対する満足度・重要度・改善度）

・市役所サービスなどに対する満足度・重要度については5段階、改善度については3段階でアンケートを実施。

問14 満足度・重要度・改善度

【問14】

あなたは、福山市が取り組んでいる次の項目について、どの程度満足していますか。
また、以前と比べ、現在の状況をどのように感じていますか。そして、今後まちづくりを進めていく上で、どの程度重要と考えていますか。

・「満足度」
満足：5点 やや満足：4点 どちらともいえない：3点
やや不満：2点 不満：1点
として点数をつけ、項目ごとに回答者数に対する平均値として算出

・「重要度」
重要：5点 やや重要：4点 どちらともいえない：3点
あまり重要ではない：2点 重要ではない：1点
として点数をつけ、項目ごとに回答者数に対する平均値として算出

・「改善度」
良くなった：3点 どちらともいえない：2点
悪くなった：1点
として点数をつけ、項目ごとに回答者数に対する平均値として算出

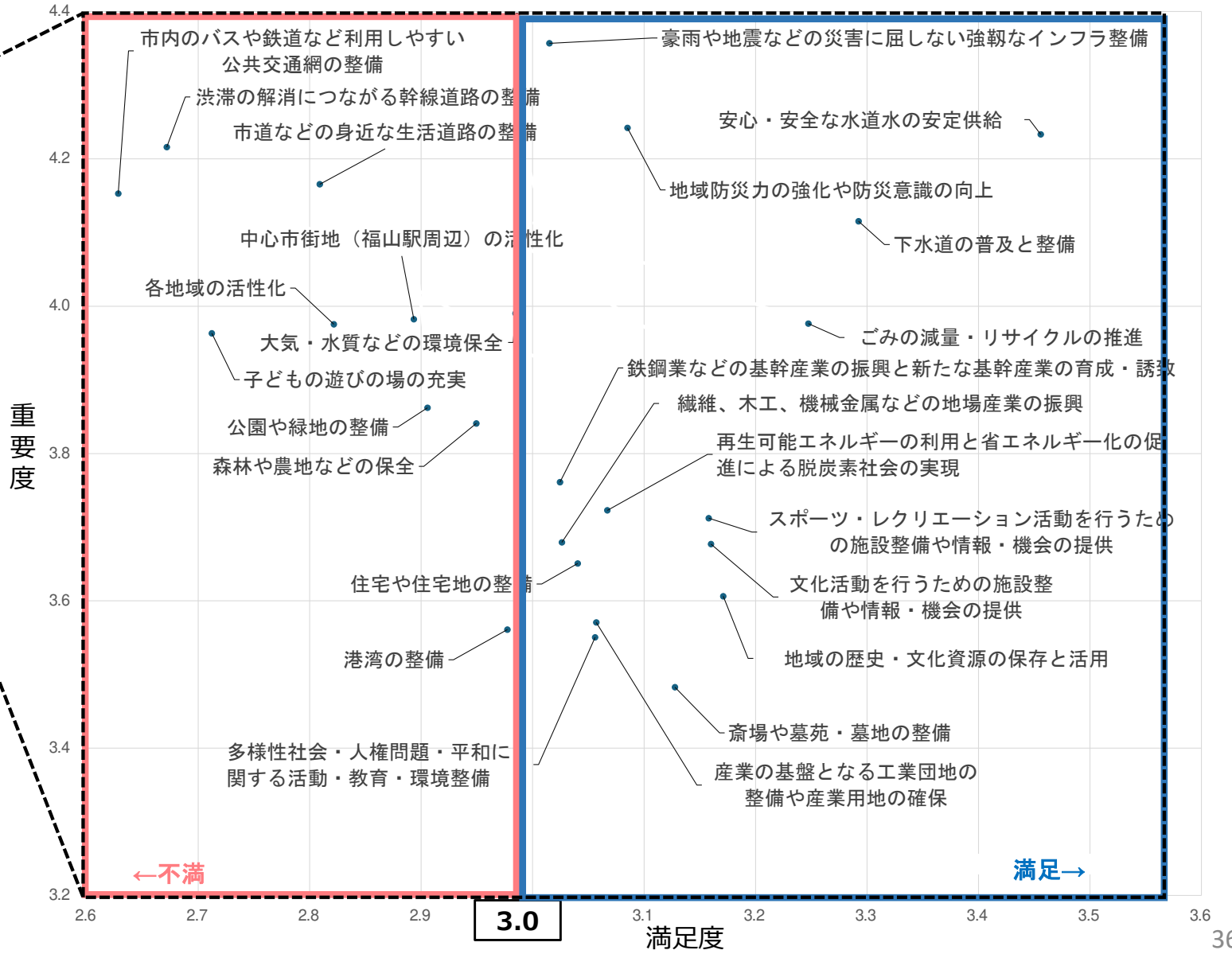
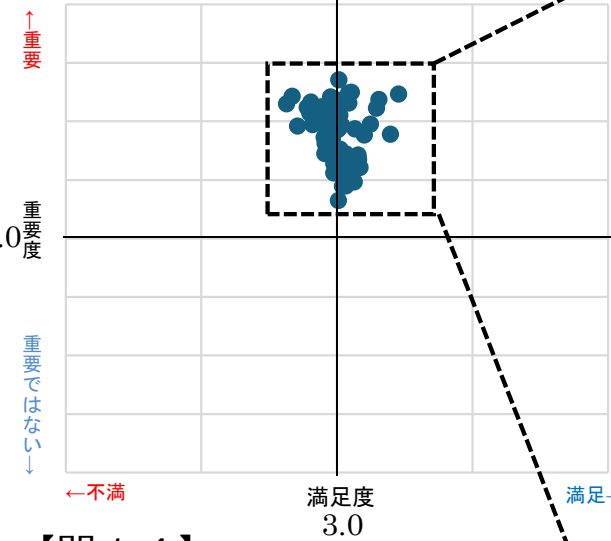
※ 回答者数は項目ごとに異なり、アンケートを回収した1157人に対し、回答者数は981人～1107人となる。

項目	満足度	重要度	改善度
市内のバスや鉄道など利用しやすい公共交通網の整備	2.63	4.15	1.82
渋滞の解消につながる幹線道路の整備	2.67	4.22	2.04
子どもの遊びの場の充実	2.71	3.96	1.97
市道などの身近な生活道路の整備	2.81	4.17	2.01
各地域の活性化	2.82	3.98	2.02
中心市街地（福山駅周辺）の活性化	2.89	3.98	2.22
公園や緑地の整備	2.91	3.86	2.03
森林や農地などの保全	2.95	3.84	1.95
港湾の整備	2.98	3.56	2.03
大気・水質などの環境保全	2.98	3.99	2.02
豪雨や地震などの災害に屈しない強靱なインフラ整備	3.01	4.36	2.18
鉄鋼業などの基幹産業の振興と新たな基幹産業の育成・誘致	3.02	3.76	1.99
繊維、木工、機械金属などの地場産業の振興	3.03	3.68	2.00
住宅や住宅地の整備	3.04	3.65	2.05
多様性社会・人権問題・平和に関する活動・教育・環境整備	3.06	3.55	2.04
産業の基盤となる工業団地の整備や産業用地の確保	3.06	3.57	2.06
再生可能エネルギーの利用と省エネルギー化の促進による脱炭素社会の実現	3.07	3.72	2.06
地域防災力の強化や防災意識の向上	3.09	4.24	2.20
斎場や墓苑・墓地の整備	3.13	3.48	2.05
スポーツ・レクリエーション活動を行うための施設整備や情報・機会の提供	3.16	3.71	2.15
文化活動を行うための施設整備や情報・機会の提供	3.16	3.68	2.13
地域の歴史・文化資源の保存と活用	3.17	3.61	2.09
ごみの減量・リサイクルの推進	3.25	3.98	2.16
下水道の普及と整備	3.29	4.12	2.15
安心・安全な水道水の安定供給	3.46	4.23	2.17

市民アンケート結果（市役所サービスに対する満足度・重要度）

- 市役所サービスなどに対する満足度・重要度について、5段階でアンケートを実施。
- 重要度は3.0以上であることから市民はすべての項目を重要と捉えている一方で、「市内のバスや鉄道など利用しやすい公共交通網の整備」や「渋滞解消につながる幹線道路の整備」など、満足度が3.0以下の項目が見られる。

問14 満足度・重要度



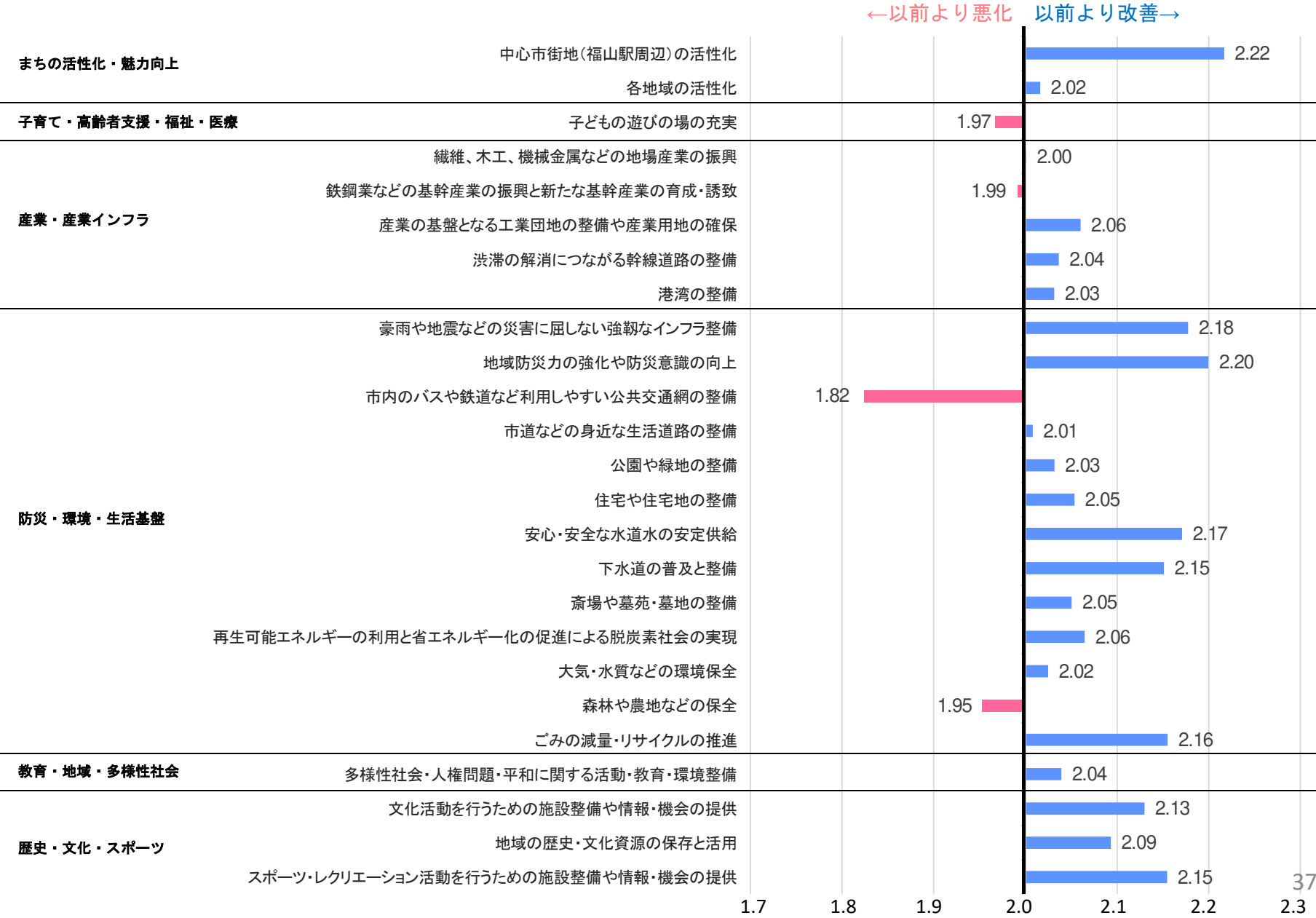
【問14】
あなたは、福山市が取り組んでいる次の項目について、どの程度満足していますか。また、以前と比べ、現在の状況をどのように感じていますか。そして、今後まちづくりを進めていく上で、どの程度重要と考えていますか。

市民アンケート結果（市役所サービスに対する改善度）

- 多くの項目において以前より改善傾向が示されていますが、「**子どもの遊び場の充実**」、「**市内のバスや鉄道など利用しやすい公共交通網の整備**」、「**森林や農地などの保全**」などで以前より悪化した傾向が示された。

問 1 4 改善度

・市役所サービスなどに対する改善度について、3段階でアンケートを実施
 ・改善度2.0を基準に、
 2.0未満以前より悪化、
 2.0以上は以前より改善と捉える

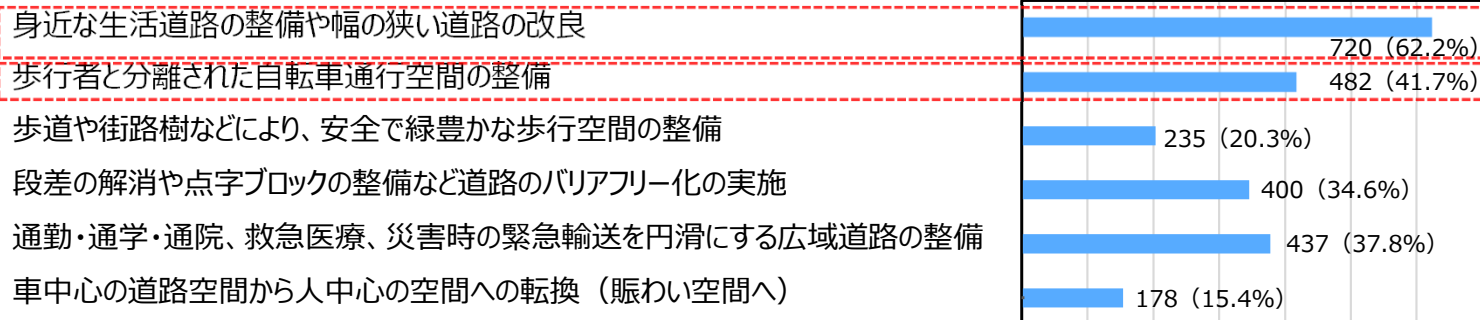


市民アンケート結果（都市基盤の整備の重要項目）

- 道路分野で今後重要だと思う項目は「身近な生活道路の整備や幅の狭い道路の改良」（62.2%）が最も多く、次いで「歩行者と分離された自転車通行空間の整備」（41.7%）の順となっている。
- 公共交通分野で今後重要だと思う項目は「運行回数やダイヤ、路線の見直しなど利便性の向上」（39.4%）が最も多く、次いで「高齢者、障がい者などが利用しやすい、駅やバス停などの公共施設や車両のバリアフリー化」（34.8%）の順となっている。

問28 都市基盤の整備の重要項目

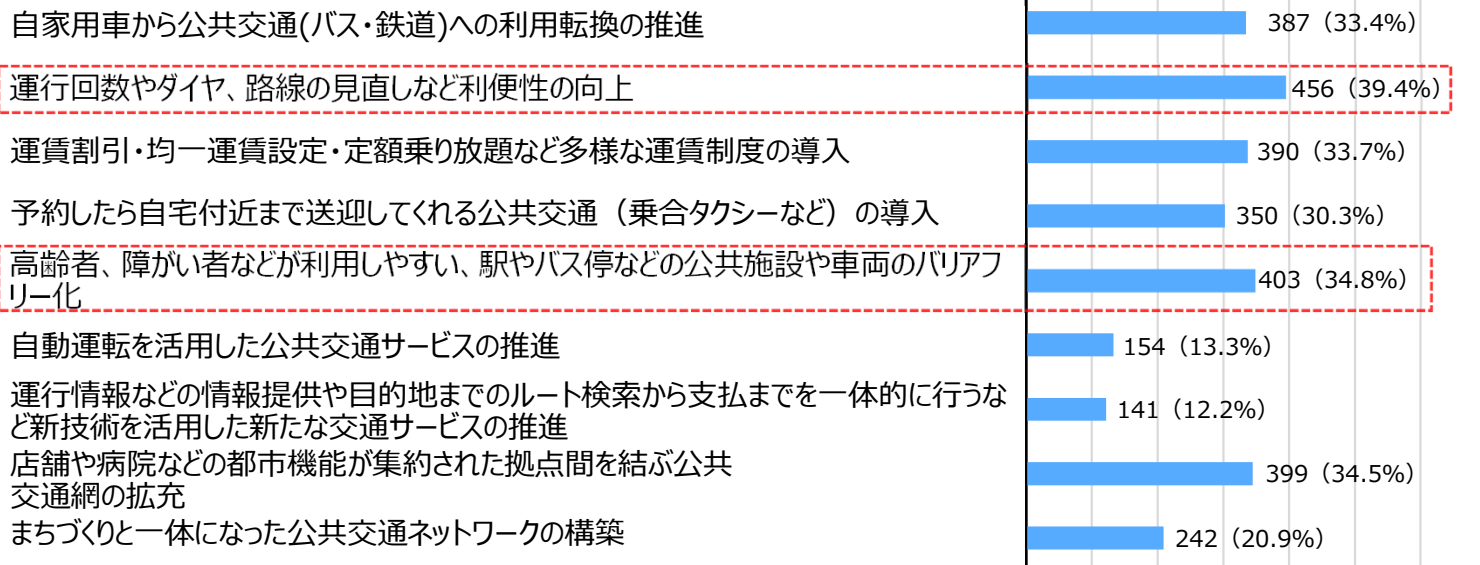
道路



※回答者数：1,157人、回答総数：2,452票

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70%

公共交通



※回答者数：1,157人、回答総数：2,922票

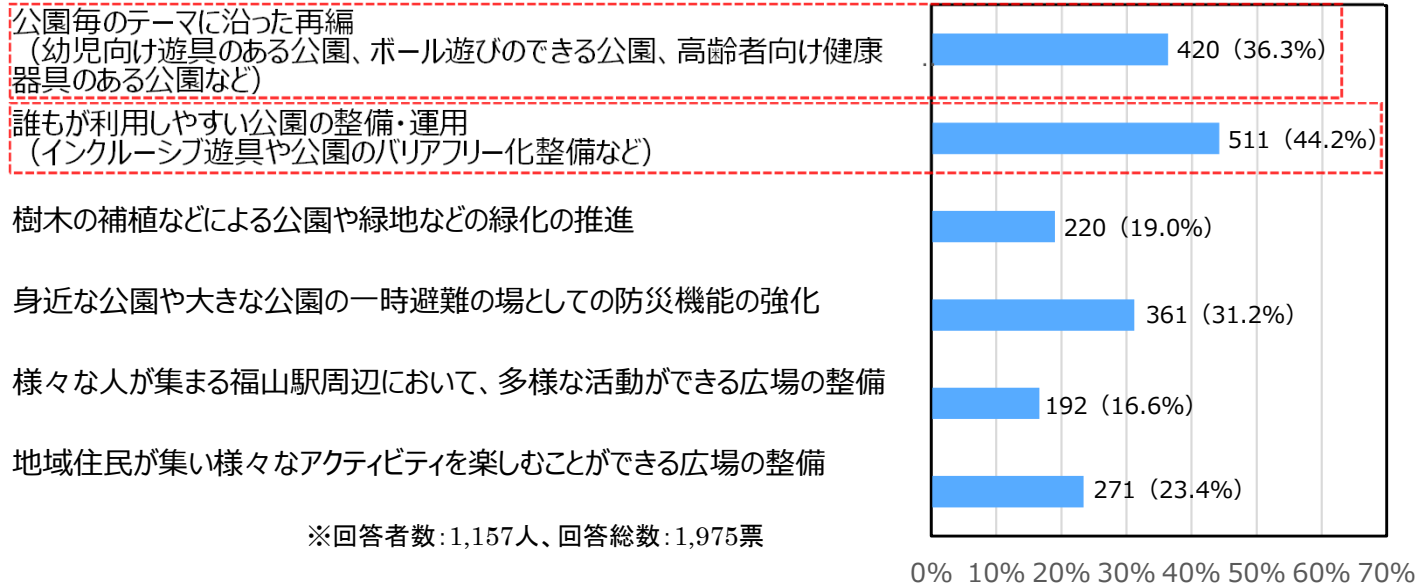
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70%

市民アンケート結果（都市基盤の整備の重要項目）

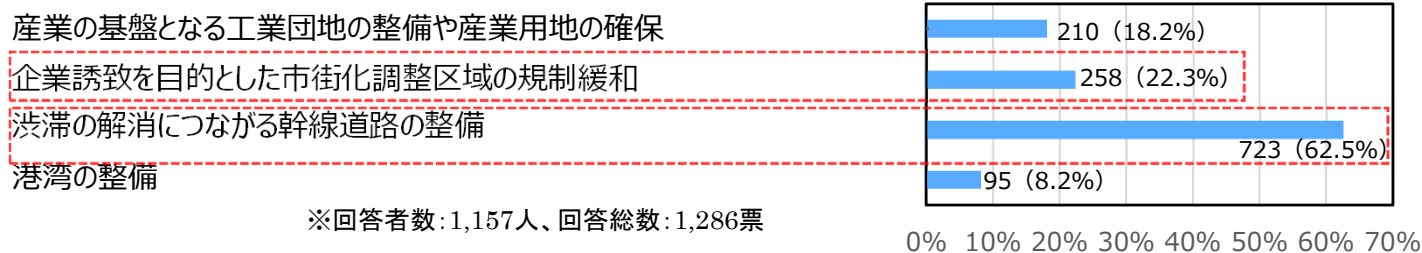
- 公園緑地分野で今後重要だと思う項目は「誰もが利用しやすい公園の整備・運用（インクルーシブ遊具や公園のバリアフリー化整備など）」（44.2%）が最も多く、次いで「公園毎のテーマに沿った再編（幼児向け遊具のある公園、ボール遊びのできる公園、高齢者向け健康器具のある公園など）」（36.3%）の順となっている。
- 産業分野で今後重要だと思う項目は「渋滞の解消につながる幹線道路の整備」（62.5%）が最も多く、次いで「企業誘致を目的とした市街化調整区域の規制緩和」（22.3%）の順となっている。

問28 都市基盤の整備の重要項目

公園緑地



産業

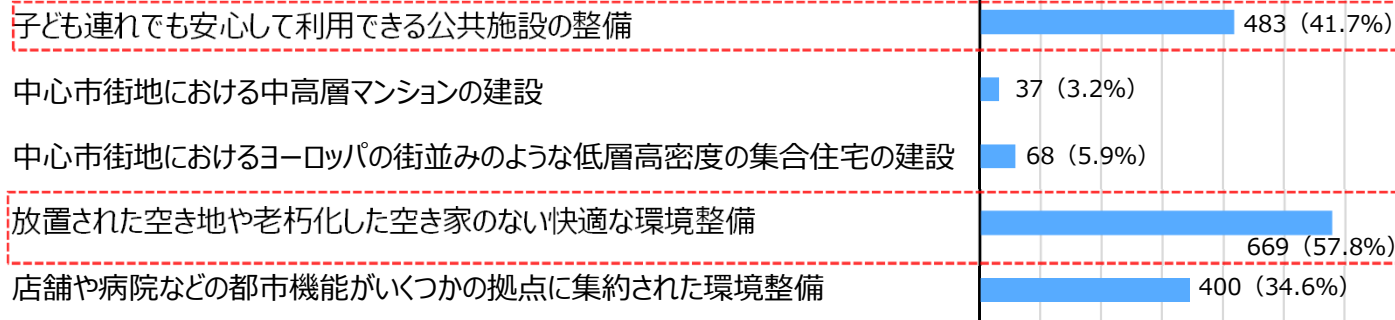


市民アンケート結果（都市基盤の整備の重要項目）

- 住環境分野で今後重要だと思う項目は「放置された空き地や老朽化した空き家のない快適な環境整備」（57.8%）が最も多く、次いで「子ども連れでも安心して利用できる公共施設の整備」（41.7%）の順となっている。
- 上記以外で今後重要だと思う項目は「老朽化した道路・上下水道などのインフラ施設の適切な維持・更新」（51.7%）が最も多く、次いで「河川改修・雨水貯留施設整備などの浸水対策・土砂災害対策の実施」（44.1%）の順となっている。

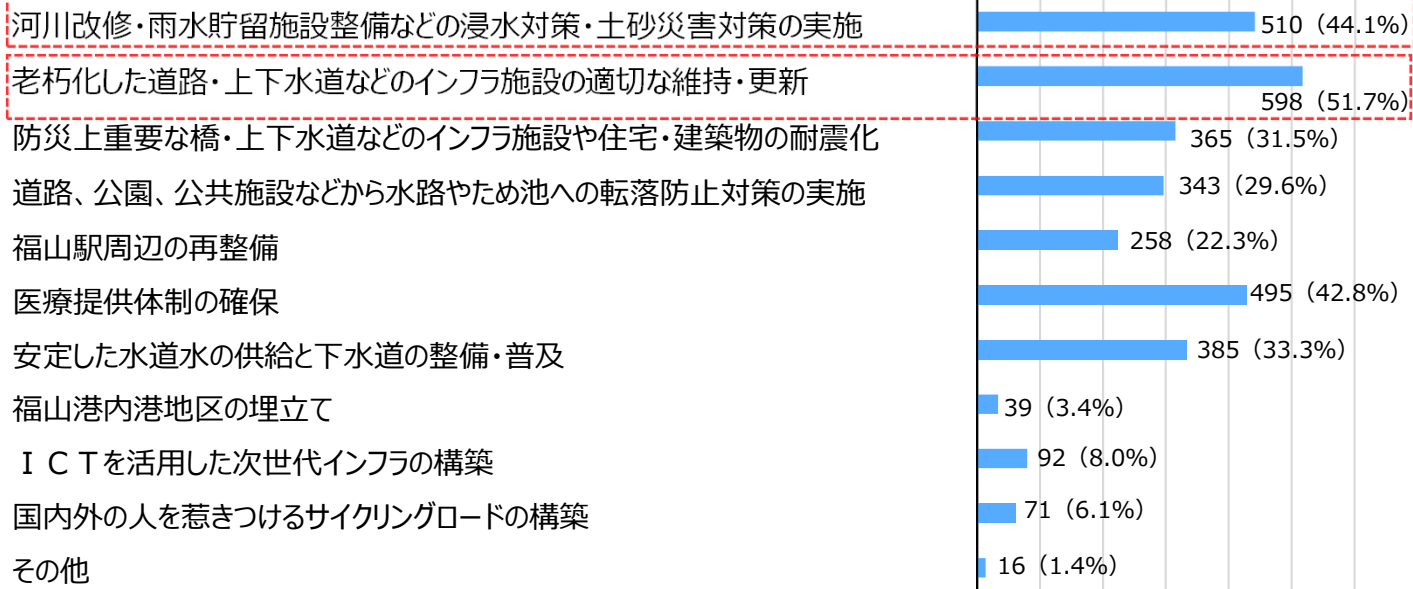
問28 都市基盤の整備の重要項目

住環境



※回答者数：1,157人、回答総数：1,657票

その他



※回答者数：1,157人、回答総数：3,172票

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70%

【その他資料 2】

市民アンケートの結果を踏まえた
現行の福山市都市マスタープランの評価

現行都市マスタープランの評価（現行都市マスタープランの主な取組実績）

	主な取組実績	実施できなかった主な取組
 実施率 68% 1.中央地域	東桜町地区第一種市街地再開発事業 芦田川かわまち広場整備事業	伏見町地区市街地再開発事業
 実施率 75% 2.東部地域	ゾーンバスシステムの導入 東福山駅、大門駅周辺へエレベーター設置	春日東土地地区画整理事業
 実施率 72% 3.西部地域	松永道路4車線化など幹線道路の整備 尾道糸崎港機織地区の堤防耐震改良	高西丁卯新涯土地地区画整理事業 内陸工業団地（神村団地）
 実施率 72% 4.南部地域	水呑三新田土地地区画整理事業の完成 鞆町伝統的建造物群保存地区の取組	福山沼隈道路（沼隈エリア）
 実施率 62% 5.北部地域	福山北産業団地（第2期）の完成 有地川や服部川の河川改修促進	森脇中津原線
 実施率 58% 6.北東地域	国道313号バイパスの暫定2車線整備完了 川南土地地区画整理事業	神辺駅へのゾーンバスシステムの導入や エレベーターの設置

平均実施率 68%

※実施率: 「完了した項目数 + 実施中の項目数」 / 「まちづくりの方針に掲げた項目数」

現行都市マスタープランの評価（市民アンケートの満足度について）

都市整備の基本方針	市民アンケートの設問	満足度
1 市街地整備の方針	中心市街地（福山駅周辺）の活性化	2.89
	産業の基盤となる工業団地の整備や産業用地の確保	3.06
2 交通施設整備の方針	市内のバスや鉄道など利用しやすい公共交通網の整備	2.63
	渋滞の解消につながる幹線道路の整備	2.67
	市道などの身近な生活道路の整備	2.81
3 公園・緑地整備の方針	公園や緑地の整備	2.91
4 河川・海岸整備の方針	豪雨や地震などの災害に屈しない強靱なインフラ整備	3.01
5 供給処理施設整備の方針	安心・安全な水道水の安定供給	3.46
	下水道の普及と整備	3.29
	ごみの減量・リサイクルの推進	3.25
6 地域環境保全・整備の方針	大気・水質などの環境保全	2.98
	再生可能エネルギーの利用と省エネルギー化の促進による脱炭素社会の実現	3.07
7 景観形成の方針	地域の歴史・文化資源の保存と活用	3.17
8 住宅整備・供給の方針	住宅や住宅地の整備	3.04
9 人にやさしい都市づくりの方針	多様性社会・人権問題・平和に関する活動・教育・環境整備	3.06
10 安心・安全な都市づくりの方針	豪雨や地震などの災害に屈しない強靱なインフラ整備	3.01
	地域防災力の強化や防災意識の向上	3.09

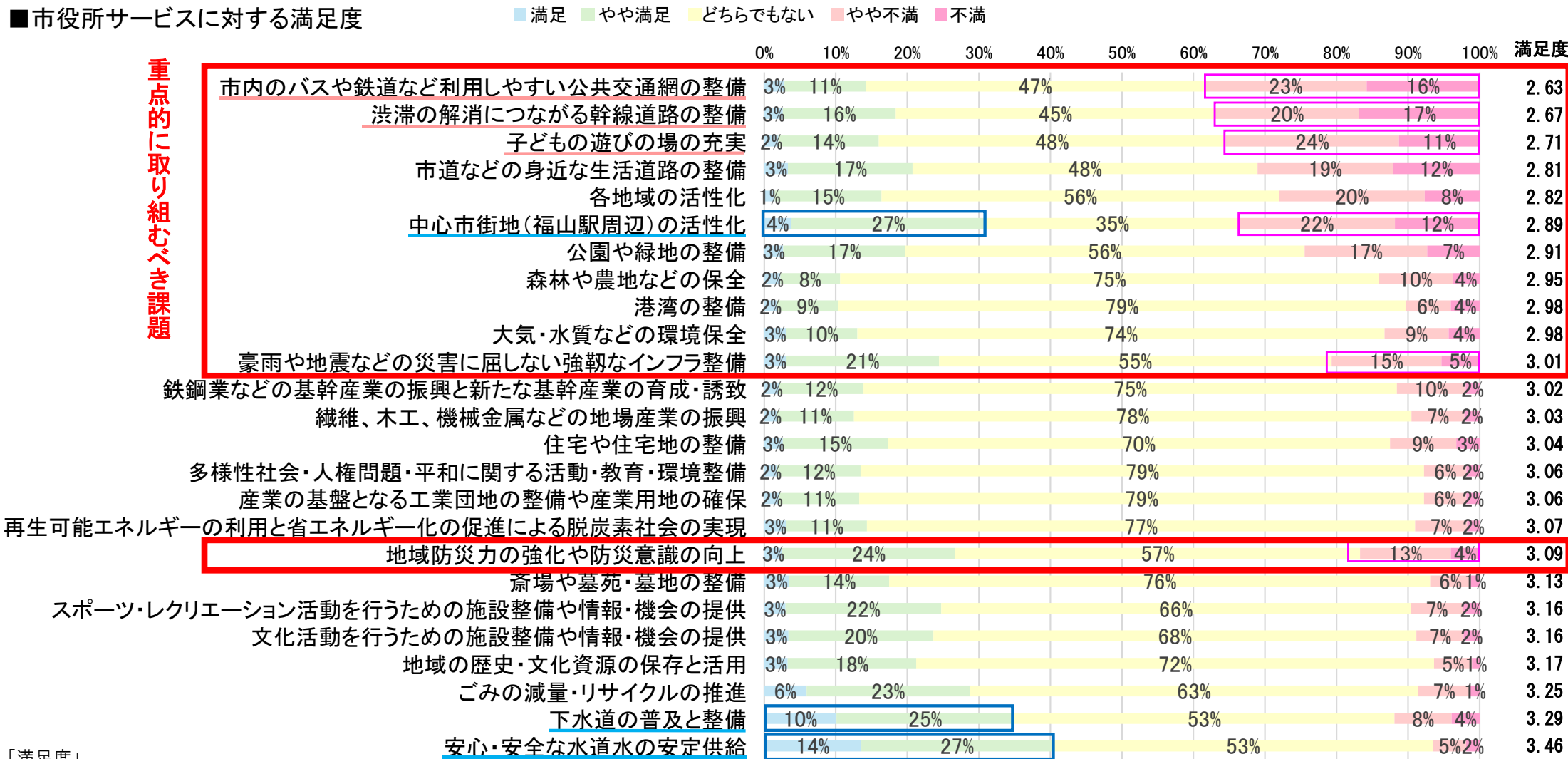
「満足度」

（満足：5点、やや満足：4点、どちらともいえない：3点、やや不満：2点、不満：1点として点数をつけ、項目ごとに回答者数に対する平均値。3.01以上は満足度が高いと判断）

現行都市マスタープランの評価（市民アンケートの満足度について）

- ・「満足」と「やや満足」を合わせた『満足とを感じる人』の割合は、「安心・安全な水道水の安定供給」が41%と最も高く、「下水道の普及と整備」、「中心市街地（福山駅周辺）の活性化」に対する割合が高い。
- ・「不満」と「やや不満」を合わせた『不満とを感じる人』の割合は、「市内のバスや鉄道など利用しやすい公共交通網の整備」が39%と最も高く、「渋滞の解消につながる幹線道路の整備」、「子どもの遊び場の充実」に対する割合が高い。
- ・「中心市街地（福山駅周辺）の活性化」の『満足とを感じる人』の割合は31%と高い割合になっている一方で、『不満とを感じる人』の割合も34%と高くなっている。
- ・満足度が低い項目や不満を感じる人が多い項目については、**重点的に取り組む課題**として次期都市マスタープランにおける都市づくりの視点の1つとする。

■市役所サービスに対する満足度



「満足度」
 （満足：5点、やや満足：4点、どちらともいえない：3点、やや不満：2点、不満：1点として点数をつけ、項目ごとに回答者数に対する平均値として算出）

現行都市マスタープランの評価（まとめ）

評 価

- 都市マスタープランの方針に基づき、さまざまな事業を実施。
取組の平均実施率 約 6 8 %
- 市民アンケートでは、住みやすさに対する高い満足度、都市整備の基本方針の多くの項目で中間値以上の満足度の回答。



現行都市マスタープランで示した将来像に近づいているもの考える。

また、アンケート結果から、**満足度が低い項目や不満を感じる人が多い項目については、次期都市マスタープランで重点的に取り組んでいく必要がある。**

- ・公共交通網の整備
- ・交通渋滞の解消につながる幹線道路の整備
- ・こどもの遊び場の充実 等